

令和2年度 山口県訪問介護事業所連絡協議会

# 高齢者のセルフネグレクトの実態と 生活援助の視点

## ～遺品整理士から見た高齢社会の実際～

### 開催要項

#### 1 趣 旨

高齢化の進行に伴い、高齢者のみで暮らす世帯が増え、身体機能の低下等により生活環境や栄養状態が悪化しているのに、それを改善しようという気力を失い、周囲に助けを求めない「セルフネグレクト」の状況に陥る高齢者が増えています。

また、訪問介護員が支援する事例においても、ごみ屋敷・汚部屋といった劣悪な住環境、孤独死につながりかねない栄養状況の高齢者に出会うことも少なくありません。

本研修会では、高齢者が健全で安心した生活を送れるよう、高齢者のセルフネグレクトの状況や抱える課題の実態をもとに、生活援助の視点について学ぶことを目的として開催いたします。

#### 2 主 催

山口県訪問介護事業所連絡協議会

#### 3 日 時

令和2年12月9日（水） 午後2時から午後4時まで  
※受付 午後1時30分から

#### 4 会 場

山口県社会福祉会館 4階 大ホール  
〒753-0072 山口市大手町9-6 TEL 083-924-1025

#### 5 対 象

管理者、サービス提供責任者、訪問介護員 等

#### 6 定 員

50名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

#### 7 参加費

山口県訪問介護事業所連絡協議会会員 2,000円 / 会員外 6,000円

※参加費は一人あたりの金額です。 ※参加費は当日会場で徴収します。

※当日、入会すると会員として受講できます。受付にて会費(3,000円)をお支払いください。

## 8 日程及び内容

13:30

14:00

16:00

受付	開会	講義	閉会
----	----	----	----

### \* 講義内容

- (1) 高齢者のセルフネグレクトの状況や抱える課題の実態について
- (2) 孤独死現場やゴミ屋敷現場などから感じる高齢者の孤立とその介入方法について
- (3) 訪問介護員に向けた遺品整理士としての視点のポイント

講師：メモリーズ株式会社  
代表取締役 横尾 将臣 氏

高校の時にラグビーで大阪選抜に選ばれて本田技研に入社するも1年で退社。そこからサックス演奏家として10年活動するという異色の経歴を持つ。その後、営業職に就くが、祖母が浴槽で急死したのをきっかけに、遺品整理の必要性を感じ転職。2008年に遺品整理専門会社、メモリーズを起業する。福祉整理、空き家整理の商標登録しビジネスの幅を広げ、特殊清掃と呼ばれる孤独死などの清掃技術も研究する。

孤独死の現場はほとんどが「亡くならなくてもいい人が亡くなっている」ことから地域コミュニティの大切さを訴え続けている。また整理現場で出た生活用品を生活困窮者などに無償で寄付するネットワークを構築し、社会福祉に貢献している。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講師と会場をWEB会議ソフトで繋いで講義を実施します。参加者の皆様は、会場にお集まりください。

## 9 参加申込方法

参加希望者は、別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、下記申込宛先にFAX又は郵送にてお申込みください。

## 10 申込締切日

令和2年11月27日（金）

ただし、定員に達した場合は締め切らせていただきます。

定員を超えた場合は、受講できない方のみ連絡いたします。

## 11 個人情報の取扱い

「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営管理にのみ使用させていただきます。

## 12 その他

新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大状況及び台風、地震などの自然災害等の非常事態、もしくはその他余儀なき理由によって本研修会の開催を中止・延期・動画配信による開催とする場合は、山口県訪問介護事業所連絡協議会ホームページにてお知らせします。

また、研修参加にあたっては別紙「研修参加者へのお願いについて」を御確認いただき、裏面の「健康チェックシート」へ御記入、御署名の上、研修当日に御持参くださるようお願い申し上げます。

【山口県訪問介護事業所連絡協議会ホームページ】  
(<http://yg-helper.jp/>)



### 13 問合せ、申込先

山口県訪問介護事業所連絡協議会 事務局  
(社福) 山口県社会福祉協議会 総務企画部 福祉振興班 担当：西村、今井  
〒753-0072 山口市大手町9番6号 TEL083-924-2799 FAX083-924-2798

### 14 会場周辺地図

